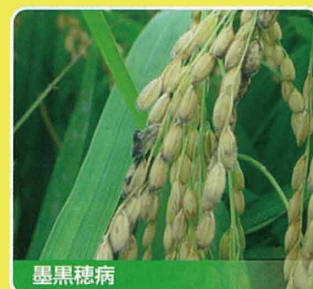
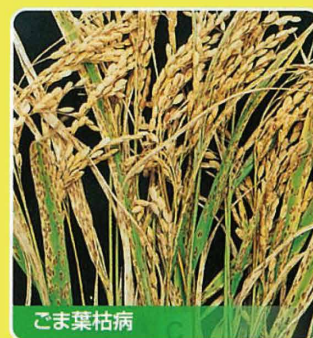
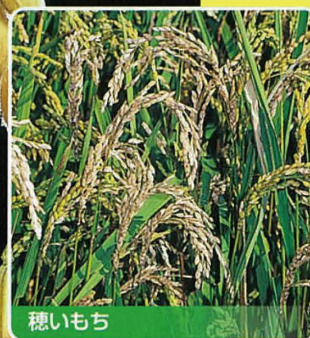


いもち病と穂枯れ性病害の同時防除剤

ブラシン[®]フロアブル

美しい穂の仕上げを
お手伝いします。



特長

- ① 優れた治療効果と予防効果**
いもち病に対して鋭い治療効果と予防効果を兼ね備え、処理適期幅の広い薬剤です。
- ② 高品質米の生産に貢献**
穂枯れ、変色米、内穎褐変病、もみ枯細菌病など各種穂枯れ性病害との同時防除が可能であり、高品質米の生産に貢献します。
- ③ 優れた耐雨性**
耐雨性に優れ、降雨の合間の散布でも効果を発揮します。

■適用病害と使用方法

*印は本剤およびそれぞれの有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示します。

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	総使用回数*	使用方法
稲	いもち病 こま葉枯病 穂枯れ(こま葉枯病菌) 変色米(カーブラリア菌 エピコッカム菌 アルタナリア菌)	1000倍	60~150ℓ /10a	収穫7日前まで	本剤:2回以内 フェリムゾン:2回以内 フサライド:3回以内	散布
	稲こうじ病 内穎褐変病 褐条病 もみ枯細菌病 墨黒穂病					
	いもち病	300倍	25ℓ/10a			

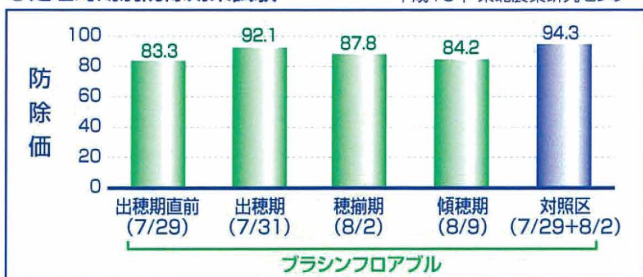
2017年7月末日現在の登録内容

■穂いもちに対する防除効果

出穂期前後の1回散布で高い効果

○処理時期別防除効果試験

平成16年 東北農業研究センター



■品種: あきたこまち ■処理日: 出穂期直前(7/29)、出穂期(7/31)、穂揃期(8/2)、傾穂期(8/9)の何れか1回散布 ■対照区: 出穂期直前と穂揃期の2回散布(7/29+8/2) ■希釈倍数: 1000倍 ■調査日: 9/2 ■発生状況: 中発生

○箱処理剤との体系試験

平成16年 住友化学(株)



■品種: コシヒカリ ■処理日: 移植時(箱処理剤A)および穂ばらみ期(7/21)、出穂期(7/23)、穂揃期(7/26)、傾穂期(8/2)の何れか1回散布 ■対照区: 移植時箱処理剤A散布 ■希釈倍数: 1000倍 ■調査日: 8/23 ■発生状況: 中発生

⚠ 使用上の注意

- 使用量にあわせ薬液を調製し、使いきってください。
- 本剤は長期間貯蔵しておくと分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態に戻してから所定量を取り出してください。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけすみやかに散布してください。
- 褐条病を対象とした採種圃場での散布は、翌年の育苗箱中での本病の発生抑制を目的としていますが、効果がやや劣ることがあるので、種子消毒処理を併用することが好ましい。
- 本剤はいもち病防除を主体とし、その他の病害との同時防除に使用できますが、多発時の内穎褐変病の防除には効果が劣ることがあるので注意してください。
- 本剤を希釈倍数300倍で散布する場合は、所定量を均一に散布できる乗用型の手動式地上液剤少量散布装置を使用してください。

- たばこ、けいとう及びだいず・あずき・いんげんまめの幼植物には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないよう注意し、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の受診を受けてください。
- 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●空袋・空容器は圃場等に放置せず適切に処理してください。



JAグループ

農協



経済連

全農は登録商標 第4702318号



サンケイ化学株式会社

本社 〒891-0122 鹿児島市南栄2丁目9番地 ☎099(268)7588(代)
宮崎事務所 〒880-0056 宮崎市神宮東3-6-19(山本ビル) ☎0985(25)7051

1709SA/BU2